授業科目

<u>フードコーディネート論</u>

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	健康
荒井富佐子 	開講時期	後期	必修·選択	自由科目
	単位数	2	時間数	30

【概要】

フードスペシャリストをめざすために、食の分野におけるフードコーディネーターとしての役割、フードコーディネーションの技法 等について学ぶ。

【学習目標】

- 1. フードコーディネートとは何かを理解する。
- 2. フードスペシャリストの専門職の一つであるフードコーディネーターの役割について学ぶ。
- 3. 栄養士として、フードスペシャリストとして、食の分野で活躍するために必要な知識と技法を身につける。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO 悉是	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	1. フードコーディネートとは		講義、グループ学習と発表等
3	2. 調理文化と食文化		
5	3. メニュープランニング		
	4. テーブルウェアの知識と演出法		
9 10	5. 食事マナーとサービスマナー		
	6. 食のトータルプランニング		
1	7. 食情報		
14	8. まとめ		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	フードコーディネート論	日本フードスペシャリスト 協会	建ぱく社	H. 12. 1000円
参考書	フードコーディネーター	日本フードコーディネータ	一 柴田書店	H. 12. 2500円
	教本	協会		
その他の資料				

Tex.	$\pi -$	24.4
1.6千1	四力	法】

出席状況、学習態度、レポート等より評価

【履修上の留意点】